

平成 23 年度 実証運行の中間評価について

事業 1 : のりあいタクシー (山北地区)

<p>運行内容</p>	<p>* 運行区間：①伊呉野～府屋・勝木間 ②府屋・勝木～板貝間 * 運行曜日：①火曜日・水曜日 ②木曜日 ※山北徳洲会病院の送迎サービスのない曜日で設定 ※祝祭日、12月29日～1月3日を除く * 運行時間：(行き) 8時台・10時台 (帰り) 11時台・14時台 * 運行便数：1日4便 * 利用方法：利用登録を行い利用日の前日までに予約 * 利用料金：1回100円～1,500円 * 目的地 (乗降場所) ・ 地区内医療機関：山北徳洲会病院、個人医院 (2医院) ・ 公共交通機関：府屋駅、勝木駅 ・ 金融機関：第四銀行山北支店、村上信金府屋支店、大川谷郵便局 ・ 公共施設：山北支所、公民館、ゆり花会館 * 運行事業者：山北タクシー株式会社</p>
<p>評価基準</p>	<p>① 1日あたりの利用者数：5人以上 ② 収支率：25%以上</p>
<p>達成状況</p>	<p>[平成23年10月～12月] ◎運行：計画どおり運行は適切に実施された。 ●1日あたりの利用者数：10月3人、11月2.6人、12月2.8人 ●収支率：7.2% (3か月平均) 最高7.6%・最低6.6%</p>
<p>今後の対応</p>	<p>運行内容の見直し</p>
<p>意見・要望</p>	<p>(集落訪問時、運行事業者からの聞き取り) * 病院の送迎サービスを利用している。 * 家族や近所の人が送迎してくれるので必要ない。 * 戸口から乗れて良い。 * 予約した便の当日変更が出来ると良い。 * 運行曜日の追加、増便 * 目的地の追加：金融機関 (にいがた岩船農協山北支店・勝木郵便局)</p>
<p>利用傾向・事業効果等</p>	<p>* 約8割が個人医院の通院利用。 * 既存のタクシー利用者がシフトしている。 * タクシー会社の存在を知らなかった方で、実証運行のチラシを見てタクシー会社の存在を知り、通常のタクシーを利用し始めた方が出てきている。</p>

事業2：のりあいタクシー（荒川地区）

<p>運行内容</p>	<p>* 運行区間：荒川地区全域 * 運行曜日：月曜日～金曜日（※祝祭日、12月29日～1月3日を除く） * 運行時間：（行き）7時台・8時台・9時台 （帰り）11時台・13時台・14時台 * 運行便数：1日6便 * 利用方法：利用登録を行い利用日の前日までに予約 * 利用料金：1回100円～600円 * 目的地（乗降場所） ・ 地区内医療機関：県立坂町病院、個人医院（4医院） ・ 公共交通機関：坂町駅、高速バス乗り場 ・ 金融機関：坂町駅周辺金融機関 ・ 公共施設：荒川支所、公民館 * 運行事業者：坂町タクシー株式会社・藤観光タクシー株式会社</p>
<p>評価基準</p>	<p>① 1日あたりの利用者数：44人以上 ② 収支率：25%以上</p>
<p>達成状況</p>	<p>[平成23年10月～12月] ◎運行：計画どおり運行は適切に実施された。 ●1日あたりの利用者数：10月8.3人、11月12.8人、12月15.0人 ●収支率：8.7%（3か月平均）最高10.1%・最低6.6%</p>
<p>今後の対応</p>	<p>運行内容の見直し</p>
<p>意見・要望</p>	<p>（予約受付時の電話等から） * 午前の帰り対応と午後の通院対応の便の運行 * 調剤薬局からの乗降 * 荒川地区以外の通院対応（村上地区・神林地区、胎内市） * 目的地の追加：歯科医院、商業施設（アコス） * 土曜日の追加 * 当日の利用予約</p>
<p>利用傾向・事業効果等</p>	<p>* 約4割が県立坂町病院の通院利用。 * 帰りの便の当日キャンセルが多い。（特に11時台） * 障害者手帳保有者の利用頻度が高い。（外出機会の拡大） * 天候が悪くなり新たな利用者が増えてきている。</p>

事業3：病院帰宅のりあいタクシー（神林地区）

<p>運行内容</p>	<p>* 運行区間：①厚生連村上総合病院 → 神林地区全域 ②県立坂町病院 → 神林地区全域</p> <p>* 運行曜日：月曜日～金曜日（※祝祭日、12月29日～1月3日を除く）</p> <p>* 運行時間：①10時30分、11時30分、12時30分（1日3便） ②10時50分、11時50分（1日2便）</p> <p>* 利用方法：予約不要</p> <p>* 利用料金：①1回100円～1,300円 ②1回300円～1,300円</p> <p>* 運行事業者：①株式会社瀬波タクシー・岩船タクシー株式会社 株式会社はまなす観光タクシー ②坂町タクシー株式会社・藤観光タクシー株式会社</p>
<p>評価基準</p>	<p>① 1日あたりの利用者数：44人以上 ② 収支率：25%以上</p>
<p>達成状況</p>	<p>[平成23年10月～12月]</p> <p>◎運行：計画どおり運行は適切に実施された。</p> <p>●1日あたりの利用者数 [村上総合病院] 10月2.2人、11月2.7人、12月2.8人 [県立坂町病院] 10月0.6人、11月0.9人、12月1.1人</p> <p>●収支率：5.0%（3か月平均）最高5.4%・最低4.3%</p>
<p>今後の対応</p>	<p>運行内容の見直し</p>
<p>意見・要望</p>	<p>（病院での聞き取り調査から）</p> <p>* 帰宅対応の乗合タクシーが運行していることは知っている。</p> <p>* 家族が付き添ってくれるので利用しない。家族の都合がつかないときは利用する。</p> <p>* 便数は少なくとも良いので、行きの対応を。</p>
<p>利用傾向・事業効果等</p>	<p>* 集落内でのクチコミで利用が増えている集落がある。</p> <p>* リピーターが多い。</p> <p>* 家族送迎の負担を減らすことにつながっている。</p>
<p>備考</p>	<p>* 行きの対応（小岩内～北新保間：試行）前日までの利用予約</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 運行：水曜日と木曜日（村上総合病院9:00頃着） ・ 利用傾向：帰りの便とセットで利用されている。

事業4：まちなか循環バスの運行（村上地区）

<p>運行内容</p>	<p>* 運行ルート：村上駅を起終点に、医療機関、教育施設、行政機関等を結ぶ循環型のルート（時計回り）</p> <p>* 運行曜日：月曜日～金曜日（※祝祭日、12月29日～1月3日を除く）</p> <p>* 運行時間：8時30分から1時間ごとに運行（1日10便） 1回の運行時間：約20分</p> <p>* 利用料金：1回100円</p> <p>* 運行事業者：新潟交通観光バス株式会社</p>
<p>評価基準</p>	<p>① 1日あたりの利用者数：80人以上</p> <p>② 収支率：25%以上</p>
<p>達成状況</p>	<p>[平成23年10月～12月]</p> <p>◎ 運行：計画どおり運行は適切に実施された。</p> <p>● 1日あたりの利用者数：10月13.9人、11月16.6人、12月18.7人</p>
<p>今後の対応</p>	<p>運行内容の見直し</p>
<p>意見・要望</p>	<p>（市役所への電話、運行事業者からの聞き取り等）</p> <p>* 1時間に1本運行しているのでありがたい。</p> <p>* 電車との接続を考慮してほしい。</p> <p>* 時刻表どおりに運行していないことがあった。</p> <p>* 村上総合病院への通院に利用しにくい。</p> <p>* 停留所の場所が分からない。</p> <p>* 運行区域を拡大してほしい。（商業施設や個人医院のある国道7号方面）</p> <p>* 車両に段差があって乗りにくい。</p> <p>* もっと目立つ車体にしたらどうか。</p>
<p>利用傾向・事業効果等</p>	<p>* 乗車場所：①村上駅（275人）②市役所（169人）③大町（65人）</p> <p>* 降車場所：①村上駅（361人）②山居町一丁目（98人）③市役所（75人）</p> <p>* 利用の多い便： ・10月 ①2便（39人）②6便（37人）③5便（36人） ・11月 ①10便（91人）②3便・4便（各39人）③5便（36人） ・12月 ①10便（66人）②3便（48人）③4便（37人）</p> <p>* 利用の少ない便： ・10月 ①1便（15人）②8便・10便（各16人）③9便（21人） ・11月 ①1便・9便（各15人）②8便（18人）③6便（22人） ・12月 ①8便（24人）②6便（25人）③1便（28人）</p> <p>* ワンコイン（100円）なので気軽に利用されている。</p>

事業5：馬下～板貝線の運行（馬下線の板貝への延伸：村上地区～山北地区）

<p>運行内容</p>	<p>* 運行ルート：海岸部を運行する馬下線を笹川流れ方面に延伸運行 浜新保、桑川駅前、桑川漁港入口、笹川、板貝 * 運行曜日：月曜日～金曜日（※祝祭日、12月31日～1月3日を除く） * 運行時間：1日4便 * 利用料金：乗車距離に応じた料金 * 運行事業者：新潟交通観光バス株式会社</p>
<p>評価基準</p>	<p>① 1日あたりの利用者数：11人以上 ② 収支率：25%以上</p>
<p>達成状況</p>	<p>[平成23年10月～12月] ◎ 運行：計画どおり運行は適切に実施された。 ● 1日あたりの利用者数：10月2.4人、11月1.9人、12月1.8人</p>
<p>今後の対応</p>	<p>運行内容の見直し</p>
<p>意見・要望</p>	<p>（市役所への電話、沿線集落からの聞き取り等） * 電車にしてもバスにしても便数が少なく不便だ。（市外の方） * 馬下線の運行区間の一部（村上営業所～安良町間）が休止になり不便になった。 * 浜新保～桑川間は、バス停を設置する代わりに、手を挙げれば乗れるようにしてほしい。集落が南北に長いので年寄りがバス停まで歩くのが大変。 （→交通量の多い道路（国道345号）を運行するためフリー乗降は不可。）</p>
<p>利用傾向・事業効果等</p>	<p>* 乗車場所：①板貝（22人）②浜新保（19人）③桑川駅前（13人） * 降車場所：①浜新保（20人）②笹川（14人）③板貝（11人） * 便別利用状況： ・10月 1便（16人）・2便（14人）・3便（11人）・4便（6人） ・11月 1便（12人）・2便（7人）・3便（17人）・4便（1人） ・12月 1便（11人）・2便（6人）・3便（4人）・4便（16人） * バス利用者は、高齢者層が中心。 * 観光客の利用の有無により利用実績が変動する。</p>

■ 村上市公共交通実証運行利用状況等 [運行期間:平成23年10月～12月]

○利用登録者数

区分	運行区域人口 (23.4.1現在)	10月				11月				12月			
		登録者数	内訳			登録者数	内訳			登録者数	内訳		
			男性	女性	65歳以上		男性	女性	65歳以上		男性	女性	65歳以上
山北地区	2,882 人	229 人	91 人 (39.7%)	138 人 (60.3%)	193 人 (84.3%)	232 人	91 人 (39.2%)	141 人 (60.8%)	195 人 (84.1%)	232 人	91 人 (39.2%)	141 人 (60.8%)	195 人 (84.1%)
荒川地区	10,925 人	742 人	281 人 (37.9%)	461 人 (62.1%)	603 人 (81.3%)	848 人	312 人 (36.8%)	536 人 (63.2%)	678 人 (80.0%)	867 人	317 人 (36.6%)	550 人 (63.4%)	696 人 (80.3%)

○利用状況

区分	評価基準 (1日あたり利用者数)	10月				11月				12月			
		運行日数	利用者数計	1日あたり利用者数	収支率	運行日数	利用者数計	1日あたり利用者数	収支率	運行日数	利用者数計	1日あたり利用者数	収支率
のりあいタクシー (山北地区)	5 人	12 日 (火・水・木)	36 人	3.0 人 (60.0%)	7.3%	12 日 (火・水・木)	31 人	2.6 人 (52.0%)	6.6%	12 日 (火・水・木)	33 人	2.8 人 (56.0%)	7.6%
のりあいタクシー (荒川地区)	44 人	20 日 (月～金)	166 人	8.3 人 (18.9%)	6.6%	20 日 (月～金)	255 人	12.8 人 (29.0%)	9.3%	19 日 (月～金)	285 人	15.0 人 (34.0%)	10.1%
のりあいタクシー (神林地区)	44 人	20 日 (月～金)	54 人	2.7 人 (6.1%)	4.3%	20 日 (月～金)	71 人	3.6 人 (8.1%)	5.3%	19 日 (月～金)	74 人	3.9 人 (8.9%)	5.4%
まちなか 循環バス	80 人	20 日 (月～金)	278 人	13.9 人 (17.4%)		20 日 (月～金)	332 人	16.6 人 (20.8%)		19 日 (月～金)	355 人	18.7 人 (23.4%)	
路線バス延伸 (馬下～板貝)	11 人	20 日 (月～金)	47 人	2.4 人 (21.8%)		20 日 (月～金)	37 人	1.9 人 (17.3%)		21 日 (月～金)	37 人	1.8 人 (16.4%)	

※評価基準(1日あたり利用者数)は、運行経路区域又は沿線に居住する65歳以上の高齢者の1.5%を目安としている。

※1日あたり利用者数:(上段)利用者数計÷運行日数(下段)1日あたり利用者数÷評価基準

■ 広報PR実施状況

時 期	内 容
8月8日	○荒川地区区長会での説明
8月18日～	◎実証運行説明会（山北地区・荒川地区）
9月1日	○チラシの市内全戸配布「公共交通の実証運行開始について」
9月12日	●FM新潟での放送告知依頼
9月14日	○市政懇談会（荒川：坂町区）
9月15日	○市報お知らせ版
9月16日	○山北地区総代会での説明
9月27日	○情報告知端末による告知（山北地区）
9月30日	●報道機関向けプレスリリース（全国紙・地元紙、NHK新潟）
10月4日	○市職員向け～まちなか循環バスの利用PR
10月6日	○市ホームページによる広報
10月7日	○情報告知端末による告知（神林地区）～以降、定期放送
10月13日～	○ポスター掲示、チラシの配置（実証運行実施地区） ・公共施設、新潟交通観光バス村上営業所、観光施設、郵便局、金融機関、医療機関、調剤薬局、沿線商店等（60～70箇所） ～以降、定期的に各施設を訪問
10月14日	○ポスター掲示（神林地区） ・公共施設（神林支所、パルパーク神林、農村環境改善センター）、集落集会施設（41か所）
10月18日～	○情報告知端末による告知（山北地区）
10月18日～	○荒川元気クラブ・元気のみなもと教室でのPR
10月21日～	○ポスター掲示（山北地区） ・公共施設（山北支所、公民館、体育館）、個人医院等
10月24日	○通所サービス利用者へのPR（神林地区）
10月24日	○集落訪問（山北地区：中浜）
11月1日	○チラシの配布（実証運行地区の全世帯：山北の一部・神林・荒川）
11月1日	○集落訪問（山北地区：伊呉野）
11月12日～	○地域の茶の間（荒川地区：花立、切田、佐々木）
11月14日	○荒川地区老人クラブ研修会
11月24日～	○村上総合病院での広報PR ～以降、定期的に訪問
12月6日	○湯ったり塾での広報PR（ニューハートピア瀬波）
12月10日	○地域の茶の間（荒川地区：十文字、貝附）
12月19日～	○県立坂町病院での広報PR（12月28日まで）
12月20日	○荒川地区児童民生委員定例会
1月4日～	○村上総合病院及び県立坂町病院での広報PR ～定期的に訪問
1月27日～	○まちなか循環バスチラシ配布（沿線商店等） ～定期的に訪問